

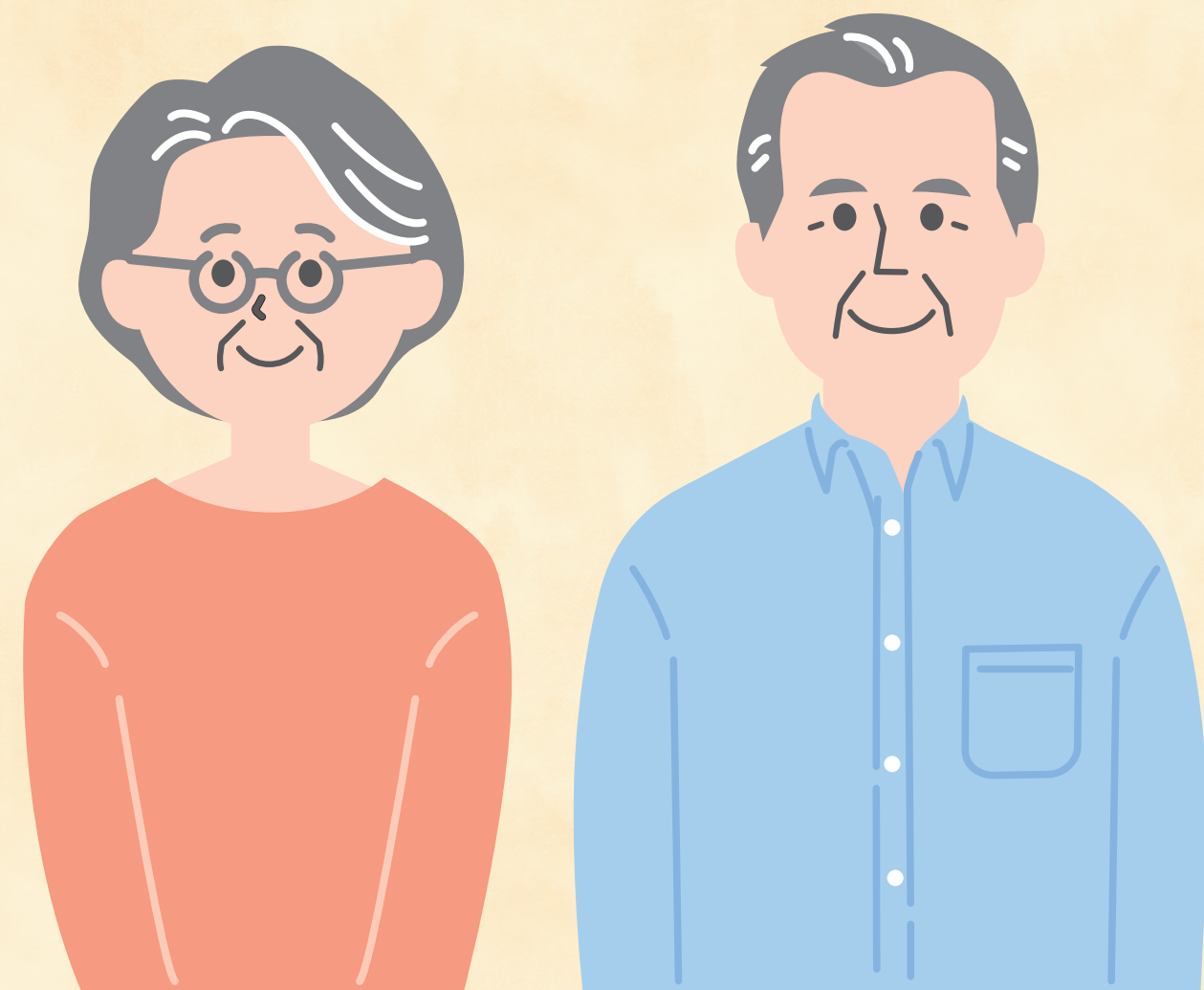


9月21日は 世界アルツハイマーデー

「国際アルツハイマー病協会(ADI)」は、WHOと共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定。

この日を中心に認知症の啓蒙を実施。

世界各地で様々な取り組みが行われています。



アルツハイマーに関する
「身近な取り組み」を
ご紹介します。

当院の取り組み



認知症カフェ(オレンジカフェ)

こぶしカフェ

[開催日時] 毎月第3月曜日 14:15~15:45

[参加費] 無料

認知症カフェ(オレンジカフェ)とは?

認知症のある方やご家族、また地域の誰もが気軽に立ち寄れ、認知症に関して相談できる場所です!





プログラム



音楽タイム



もの作り



ミニ講座



体操

ピアノに合わせて歌を歌ったり、折り紙などでもの作りを行っています。
プログラムに参加しなくても、場の雰囲気を感じたり、スタッフとお話するだけでもOK!

認知症相談

認知症に関する様々なご相談に対応しています。
「介護の相談」、「物忘れが多くなった」
「これって認知症？」などご相談ください



季節のプログラムも!

多職種で対応しています!

作業療法士、理学療法士、言語療法士、看護師、医療ソーシャルワーカー、薬剤師

新座市の取り組み

広報 にいざ 9月号 「認知症特集」



【特集内容】※一部

- ・「認知症にやさしいまち
にいざ展2024」
- ・認知症サポーター養成講座
- ・高齢者見守りステッカー
- ・ひとり歩き高齢者等
家族支援サービス

認知症に やさしいまち にいざ展2024

期間：9月2日(月)～9月30日(月)
場所：新座市役所 第二庁舎1階



展示スペースで
パネルや作品の
展示等を行
っています。

地域の 高齢者相談センター

認知症に関する相談は
「地域の高齢者相談センター」へ

地域の高齢者
相談センターの
ご案内▶



上記に関するお問い合わせは「新座市役所」まで
新座市役所 介護保険課介護予防係 TEL.048-424-5186

全国の取り組み

認知症サポーターキャラバン

認知症のある方と家族への応援者「認知症サポーター」を全国に養成する仕組みです。



認知症サポーター
の役割

- ・ 認知症を理解する
- ・ 認知症のある方や家族を温かく見守る
- ・ 支援する認知症サポーターを一人でも増やす
- ・ 「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指す

こぶしカフェ
参加者が
作成しました!

ロバ隊長

認知症サポーターキャラバンのマスコット。

ロバ隊長は、認知症サポーターのキャラバンを率いて、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をめざす道のりの先頭を歩きます。

意味

「認知症にもやさしいまちづくり」を、
ロバのように急がず着実に歩みを進め、「手助けします」



ロバ隊長の
ペーパークラフト